



梨農家の伝統を受け継ぎ、町の魅力発信に全力集中！

吉川一利さんは2019年4月から、近江貴之さんは同年7月から、利府町の地域おこし協力隊として活躍しています。吉川さんは「マイナビ農業」で利府町の「梨農家・後継者募集」の情報を知り、梨農家に転身する



利府町・地域おこし協力隊

近江 貴之さん(写真左)

1984年生まれ・仙台市出身

Blog 元新宿サラリーマンのトカイナカ暮らし

<https://c3po3.hatenablog.com/>

吉川 一利さん(写真右)

1989年生まれ・七ヶ浜町出身

Blog 地域おこしと梨とオラ

<https://pear-farmers.life/>

十符人

「とふとー」

「十符人(とふと)」では、毎月、利府の魅力づくりや魅力発信に貢献している方を取り上げていきます。

ことを決意。会社員時代に培ったノウハウを生かし、ステッカーや缶バッジなど利府梨をPRする商品も開発しています。利府梨の歴史を物語るTシャツや前掛けは、利府駅前のtsumikiセレクトショップで販売中。またイオンモール新利府南館のユニクロとのコラボも進んでいるとか！



梨畑で作業する近江さんと吉川さん



吉川さん開発の利府梨PR商品

東京でサラリーマンをしていた近江さんは、地方創生イベントで利府梨農家の話を聞き、梨の生産と6次産業化を生業にしたいと地域おこし協力隊に応募。梨農家の研修に取り組み中で、2019年11月から「利府梨のスパイスカレー」の開発を開始、「試食会でも好評で、現在レトルトカレーの商品化を目指しています」と語る。

地域の人々に支えられながら、梨農家として来年度の新規就農に向け奮闘するお二人。「利府梨農家として町のアピールや6次化に努め、町に貢献していきたい」と熱く話してくれました。

利府の魅み 季節のおすすめスポット情報

利府町民の心のオアシス「県民の森」で遊ぼう！

グランティ21の南西に広がる「宮城県県民の森」は、利府町民の憩いのスポット。四季折々の自然が楽しめる総延長約30キロの遊歩道はもちろん、



宮城県県民の森中央記念館



アスレチック

クリアするまで小一時間ほどかかる全長約2キロのアスレチックも大人気！5月はミズキが満開、サツキ園の見ごろは例年6月上旬から中旬です。お天気の良い日はもちろん、雨の日でも中央記念館の展示施設やネイチャークラフト体験など、お楽しみが満載です。県民の森・中央記念館から車で約10分の場所にあるのが、利府街道沿いにあるカフェレストランぼなんざ。本格パスタやピザがおすすめです。

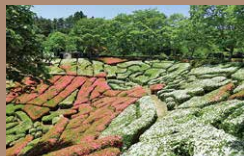
宮城県県民の森 ☎022-255-8801

利府町神谷沢字菅野沢41

休 園 日：12/29～1/3

利用時間：4～10月：9:00～16:30/11～3月：9:00～16:00

入 園 料：無料



サツキ園 (6月頃のようす)

宮城県県民の森内



蟹と小海老のアメリカヌ ¥1,540(税込)

カフェレストランぼなんざ

利府町神谷沢字化粧坂77-7

11:00～21:00 ※ランチ11:30～15:00

定休日：月曜日



利府の魅を発信するため、スタッフが取材に向いています。その際はよろしくお願いたします。

